

CERJET®（セルジェット）スプレーノズル

取扱説明書

品名
VP－TPVDF VEP－TPVDF

2004年3月29日

株式会社いけうち 呉工場

1. はじめに

このたびは、“霧のいけうち”のCERJET®（セルジェット）スプレーノズルをお買い上げいただき誠にありがとうございました。

この取扱説明書は、CERJET®（セルジェット）スプレーノズルの正しい取り扱い方や、保守などについて解説したものです。

使用される前に必ずこの取扱説明書をよくお読みになり、正しい操作で本装置の性能を十分に発揮させてください。また、お読みになった後、大切に保管してください。

品質、性能向上、その他の事情で部品の変更を行うことがあります。その際には、本書の内容と一部異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

2. 注意事項

(1) セラミックについて

スプレーノズル噴孔チップに使用しているCERJET®セラミックは、耐摩耗性の点で抜群にすぐれています。以下の欠点がありますのでご注意ください。

- ①フッ酸と強アルカリにおかされます。
- ②硬い反面もろいため欠ける可能性があります。
- ③高温（200℃）から急冷するとクラックを生じます。

(2) ノズル取り付け上の注意

- ①ノズル取り付け前には、必ず配管のフラッシング等を実施し管内の異物を除去してください。
- ②ノズルの配管側ネジはシール剤またはシールテープを使用ください。
（適正締め付けトルク 3.0～3.5 N・m）
- ③ノズルの取り付けは、曲がり管、エルボ等の直後は極力さけてください。
乱流の発生により、基準性能から誤差が生じる恐れがあります。
- ④ノズルの取り付け時には、噴霧方向に注意して取り付けてください。

(3) 運転前、運転後の注意

- ①ポンプON時は低圧運転（0.05～0.1 MPa）した後、高圧運転にしてください。（水撃作用に注意）
- ②薬品噴霧後は清水噴霧し、ノズル噴口部及びノズル内部を洗浄してください。
- ③使用液によりノズル目詰まりが心配される場合は、ストレーナーを設けてください。

(4) ノズル取り扱い上の注意

- ①ノズルにはキズを付けないでください。
ノズルチップ（セラミック部分）を硬いもの（釘、針等）でつつかないでください。
- ②ノズルに衝撃や強い力を加えないでください。
- ③保管する時は、ほこり等のない清浄な場所に保管してください。
- ④ノズル本体が樹脂（P V D F）製のため、凍結する環境でのご使用はさけてください。

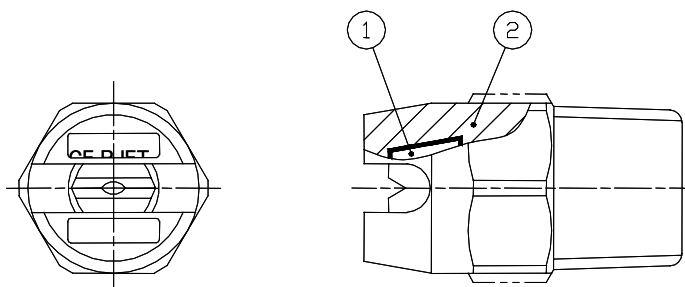
(5) その他

セラミックノズルは、通常のスプレーノズル使用条件下における機械的衝撃に耐えうるよう、適切な設計構造としてありますので、取り扱いに注意すれば永くご使用いただけます。

CERJET®

3. ノズルの構成

(1) 組付図



(2) 部品と材質

No.	名称	材質	備考
1	チップ	Ceramic	
2	本体	PVDF	

型番により形状が若干異なる場合があります。

4. 故障・異常の原因と対策

No.	異常状態	原因	対策
1	・噴霧しない	1. 圧力不足 2. ノズルまたはストレーナーの目詰まり	1. 配管内圧力を確認の上、正規使用圧力にする 2. 洗浄と清掃（超音波洗浄、エアブロー等） 3. ノズルの交換
2	・スプレーパターンの異常	1. 圧力不足 2. ノズルまたはストレーナーの目詰まり	1. 配管内圧力を確認の上、正規使用圧力にする 2. 洗浄と清掃（超音波洗浄、エアブロー等） 3. ノズルの交換
3	・水もれ	1. シール剤、シールテープの異常 2. 締め付け不足	1. シール剤、シールテープの交換 2. 増し締めする